

2015年4月6日

「バリアフリー2015」に軽福祉車両を出展

ダイハツ工業株式会社（以下、ダイハツ）は、4月16日（木）～18日（土）までインテックス大阪（大阪市住之江区南港北1-5-102）で開催される、西日本最大規模の総合福祉機器展となる「第21回 高齢者・障がい者の快適な生活を提案する総合福祉展 バリアフリー2015」に軽福祉車両を出展する。

ダイハツは、2013年12月、高齢化や福祉社会への関心の高まりを受け、販売店舗、試乗車、販売スタッフの3つの観点から福祉車両販売体制の強化を進めている。

今回の「バリアフリー2015」では、2014年12月のフルモデルチェンジで、シート昇降機構を一新した新型「ムーヴフロントシートリフト」をはじめとした軽福祉車両4車種6台を展示する。「ムーヴフロントシートリフト」は、参考で旧型車も展示することで、新型車の進化点を分かりやすく説明する。また、全国のダイハツの販売会社が取り組んでいる「フレンドシップショップ」※1の概要を映像やパネルなどで紹介する。

【出展概要】

- ・展示車両：フレンドシップシリーズ（4車種6台）

車名	仕様	出展台数
ムーヴフロントシートリフト	昇降シート車	2台
タントスローパー	車いす移動車	2台
タントウェルカムシート	昇降シート車	1台
アトレスローパー リヤシートレス仕様（折り畳み補助シート付）	車いす移動車	1台

- ・出展面積：324㎡



ムーヴ フロントシートリフト カスタムX “SA”



タント スローパー X “SA”

※1：①バリアフリーに配慮したつくり ②専門資格を持ったスタッフ ③福祉車両試乗車の配備 の3要素を備えた店舗

以上